



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Tomoko Kuwano 4-16-23-401, Motoyama-nakamachi, Higashinada-ku, Kobe
 Mail : kuwano-t@nifty.com Phone : 078-431-8418 658-0016, JAPAN
 URL : <http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/>

主 題

国際協会会長	「心新たに立ち上がろう」
藤井寛敏	"Once More We Stand"
アジア地域会長	「心新たに立ち上がろう」
高田一彦	"Once More We Stand"
西日本区理事	「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」
仁科保雄	"Forward with Y's men's spirit in our hearts"
六甲部部长	「ワイズの心を、ワイズの種をまこう」
安行英文	"Show Y's care, Sow the seed of Y's"
芦屋クラブ会長	「各々のタレントを發揮しよう」
桑野友子	"Your-God-Given-Talent, Let it Shine !!"

会 長	桑野友子
直前会長	飯田義雄
副 会 長	堤 清 都筑省三
書 記	堀江哲次 羽太英樹
会 計	羽太英樹 堤 清
監 事	都筑省三 田舎庸男
連絡主事	橋本 潤
六甲部地域奉仕・環境事業主査	飯田義雄

12

Nov.2010
第 163 号

今月の聖句

初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。この言は、初めに神と共にあった。万物は言によって成った。成ったもので、言によらずに成ったものは何一つなかった。言の内に命があった。命は人間を照らす光であった。光は暗闇の中で輝いている。暗闇は光を理解しなかった。
 ヨハネ福音書 1:1-5

「芦屋クラブクリスマス例会」EMC強調月間に寄せて



柏原佳子

芦屋クラブのクリスマス例会は13歳の誕生日を迎えます。祝会はその時々の流れの中で趣きは変化してきましたが、大切に守り続けたことはEMCへの想いです。EMCはこの芦屋クラブの属する国際協会ワイズメンズクラブ独特の用語で、E:エクステンション・クラブ増強、M:メンバーシップ・メンバー増員、C:コンサベーション・品格をモットーとする意味を表しています。4年前に“C”の名誉ある賞を受賞し、今、クラブが目指しているのは“M”メンバー増強です。芦屋クラブはこのホテル竹園で毎月第3水曜を第1例会として集まっています。例会にお招きしたスピーカーの講演を聴くたびに新しい知識や感動を受けて、もっと多くの人たちと分かち合えればと思います。今期は新しく芦屋クラブのトラクトが完成いたしました。YMCAの活動支援、地域奉仕事業、ファンド事業、IBC・DBC交流も軌道に乗り、充実感の根底にあるのはいつも人と人との輪です。この輪がもう少し大きくなって、もっとつなぐ手が増えればと願っています。今日のこのクリスマス例会が、今期前半の各事業を無事に終えた六甲部メンバー・メネット、他部クラブや友人が共に集い「お疲れさまでした！」とねぎらう1年の締めくくりと、迎える年のステップとなりますように。そしてゲストの皆様が、ワイズメンズクラブとYMCAを知ってくださるよい機会でありますようにと祈っています。 メリークリスマス！

12月クリスマス祝会プログラム

と き : 2010年12月25日(水) 18:00~21:00
 と ころ : ホテル竹園芦屋 3階
 司 会 : 福原吉孝 (敬称略)
 受 付 : 飯田義雄・井上雅司・島田恒・都筑省三
 開会点鐘 桑野会長
 クラブソング斉唱 一同

第1部 礼拝
 賛美歌「もろびとこぞりて」 一同
 聖句朗読 羽太英樹
 祈 禱 加輪上敏彦
 奨励「暗闇の中で輝く光」 山崎往夫牧師
 賛美歌「あれのはてに」 女性一同
 祝 禱 山崎往夫牧師

第2部 ミュージックアワー
 「Jazz Staff」演奏

第3部 会食・歓談
 食前感謝 神戸YMCA水野雄二総主事
 乾杯 神戸YMCA武田寿子会長
 会食・歓談
 ゲスト・クラブ紹介、アピールタイム

第4部 ダンス&アトラクション
 フィナーレ
 YMCAへ献金 桑野会長
 YMCAの歌 一同
 「きよこの夜」手をつないで 一同
 閉会挨拶 都筑副会長
 閉会点鐘 桑野会長

11月例会出席表

(敬称略)

第1例会出席者	例会出席率	BF切手 (累計)
メンバー 15名	出席者 15名	62gm (1,647gm)
ビジター 名	メイキャップ 1名	井上・吉岡メン
ゲスト 5名	合 計 16名	
メネット 名	在籍者 17名	ニコニコ (累計)
合 計 20名	出席率 94.1%	9,776 円 (59,997 円)

11月第1例会報告

日時:2010年11月17日(水)

場所:ホテル竹園芦屋3階

司会:渡辺倫子

出席者:飯田、井上、上野、柏原、加輪上、桑野、島田、
都築、堤、橋本、羽太、福原、堀江、吉岡、渡辺、

ゲスト:西崎由莉(YMCAリーダー)、下井其安(島田メン
大学後輩)、東村具徳(芦屋かね徳社長)、土井建司
(関西学院神学部教授)、中野雅弘(大阪産業大学
工学部教授)



島田先生のスピーチ

本日の例会は芦屋クラブメンバーの島田恒メンをスピーカーに迎えて、「ドラッカーの真価—ブームを超えて」と題してお話を頂いた。興味深いテーマなので、5人のゲストの参加を得た。

「ドラッカーとは？」まずその問いから島田先生の講義は始まった。ピーター・ドラッカー—オーストリア生まれの経営学者であり社会学者。彼の思想、理念が今ブームとなっている。NHKの彼のインタビュー番組の映像が紹介される。(この時ドラッカーとは何か、如何なる者が初めて知った人は私ひとりではあるまい)。

ドラッカーの原点がどこにあって、今日ブームとなるまでの彼の思想の経緯を非常にわかりやすく解説していただいた。「人間はどうあるべきか、社会はどうあるべきか、そしてそのための組織経営はどうあるべきか」産業社会の限界をみた今日、社会的存在としての人間が組織の中で幸福になるため、生き生きと生きるためどうあるべきか。島田先生のご専門であるNPOの果たす役割がバランスのとれた調和ある社会(多面的で自由で機能する社会)を担って行く最後をしめくられた。

スピーチ終了後ゲストの方々から有意義なご意見や感想を伺えて、アカデミックな例会となった。

また本日は神戸YMCAよりリーダーの西崎由莉氏を迎えて、第41回YMCA全国リーダー研修会の報告をして頂き、若きリーダーたちの生の声も聞くことができました。ワイズの活動が非営利組織であるYMCAの活動を少なからずサポートしているという実感と少しばかりの誇りを認識しつつ閉会となった。

渡辺倫子

YMCA 全国リーダー研修会の報告と感想(抜粋)

リーダー力をみんなで磨こう!のテーマで基調講演や座学を通して学んだことを活かしながら、グループ討議を積み重ねました。研修会を通して、全国のリーダーたちと一緒に「リーダー力」を一緒に考え、討議することで、それぞれの考え方や大切にしている思いを知ることができました。自分の意見を言うことで、周りからアドバイスを受けることが出来、自分の視野がひろがりました。

西崎由莉

神戸YMCAチャリティラン 参加報告

11月3日 8:30、しあわせの村到着。
まだ、テントも立ち上がってない時間で、場所もはっきりしない。しかし、だんだんテントが張られ、場所が決まりました。チヂミの準備です。
水野総主事が立ち寄られました。毎年雨が心配で、今朝も目が覚めたとき、雨が降ってなくてホッとしました。天気であれば、90%成功です。とおっしゃってました。
少し寒いけど、お天気です。チヂミを焼きはじめました。例年にも増して美味しそうです。早速試食しました。美味しい。

ほっぺたが落ちそうです。これで、完売を確信しました。味が良いので、列が出来ました。並んで、待って食べていただくと、一層美味しいようでした。最後の1切れまで、売り切りました。



好評だったチヂミのお店

お客様の評判は、その場で作るもの。おもち、チヂミは好評で、持参したものを少し加工するものは、概してイマイチでした。

なお、お手伝いいただいた石津聖君(高3)前田奈穂さん(高2)は、大変いい子でいまだきの若者はなんて、決していけない青年達でした。終日快晴で、気持ちの良い一日でした。チャリティランのプログラムとしては、まだまだ改良する点はありません。積極的に参加し、改良点を発言しましょう。

加輪上敏彦

お手伝いいただいた2人のユースプラザリーダーからのメール

チヂミを焼くのもそのほかのお手伝いも全部楽しくて楽しくしよがなかつたです。
チヂミも想像以上においしくて感激でした。
芦屋ワイズメンズクラブのみなさんの素敵な笑顔にも元気をもらうことができました。よい経験をさせていただき本当にありがとうございました。ぜひまたお手伝いさせてください!

前田奈穂

率直にいうととても楽しかったです。最初は知らない人ばかりに囲まれて気が引けた面も自分の中にありましたが、時間とともに芦屋ワイズの方々の優しく親しみ易い寛大な人柄にすっかり安心してしまいました。これからも是非チャリティランのみならず他の面でもおともさせていただきます。
石津 聖

チャリティランに参加しました。

今年も11月3日、神戸しあわせの村で行われたYMCAのチャリティランに参加しました。毎年のように2か月前からみんなで練習を続けてきました。なので、元気いっぱいやる気満々で当日を迎え12名3チームがグループランを走りました。秋晴れのさわやかな気候と自然に触れて、とても気持ちよく汗を流すことができました。みどりの光チームは5位でゴールしたとのこと、みんなで協力しあって一緒に頑張れ嬉しそうでした。



みどり作業所の皆様

今年はゴール順位の札をもらい抽選で賞が決まるということだったので楽しみにしていましたが、そちらの方は残念な結果になりました。みんなのたのしそうな笑顔がたくさん見ることができた1日でした。ワイズメンズクラブの皆さま、今年も優しく私たちを迎えてくださりありがとうございました。恒例のチヂミのお店は行列でした。美味しかったです。

芦屋みどり作業所 大澤昌子

チャリティワインを楽しむ会

12月3日開催の恒例のチャリティワインの会に、芦屋クラブから柏原佳子ウイメンと上野の2名が参加しました。YMCA4階の神戸サイコー亭で、ANAクラウンホテルの岡本博文ソムリエの軽妙なお話とともに、甲州ブドウの発泡酒と、赤、白はフランスのボルドーおいしいワインの紹介があり、サイコー亭が腕によりをかけたフランス料理とともにおいしくいただきました。

また、今回は22回を数える本会の実行委員長を、安行英文ワイズから神戸学園都市クラブの合田純二氏に交代するとの発表がありました。

恒例のチャリティオークションは、西宮クラブの濱ワイズにより楽しく進められました。お米を売りあげていたので、芦屋クラブで5袋、25キロほど引き受けてしまいました。持ち帰ったところ、5キロ1000円とあって早速関係者で完売してしまいました。なお、チャリティワインの収益は交通遺児の奨学金に使われるとのこと。六甲部のワイズメンが多かったので、芦屋のクリスマスパーティーのアピールもした楽しいワインの会でした。

上野恭男

チュニジアスケッチ旅行

佐野儀雄先生率いる海外スケッチ旅行に私が参加させて頂くのは、今回で6回目となりますが、これ迄とがらりと変わり北アフリカ、地中海に面したチュニジアです。

人口1千万人、首都チュニスにその20%の2百万人が集中する大統領制の共和国です。比較的戒律のゆるいイスラム教

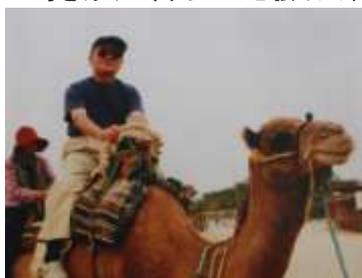
国で女性も眼だけ出すスタイルは少なく、彫りの深い美しい顔を露出している人が大半でアルコールもホテル、レストランでは昼でもOKと寛大なのに助かりました。

1956年にフランスから独立、'57年には国連加盟、初代大統領にブルギバが就任。教育、砂漠の緑地化等、様々な改革を行い、いち早く一夫多妻制を廃し30年の治世で彼の死後'87年に現大統領ベン・アリによって諸政策が受け継がれ磐石の体制が築かれているようにみえます。

観光事業には特に力点がかけられている様で年間7百万人を受け入れていると云います。主な観光地を含み特に首都チュニスでは高速道路、上下水道等インフラ整備の他、ホテル、住宅等 将に建設ラッシュです。メンバーの中には冗談とは思いますが、“投資をしようか？”等と云う人も現れる程でした。

チュニジアは見所も変化に富み観光資源の豊富さに驚かされます。市街地ひとつ取ってもアラブの香り豊かな旧市街メディナとフランスかと見紛う程の新市街。気候からして地中海沿いのマリンリゾート地区に内陸、山岳に点在する原住民ベルベル人住居地区にサハラ砂漠と多岐に亘ります。

砂漠の入口ドゥーズでのらくだに乗っての砂漠散策は実に愉快でした。最初から敬遠して乗らない人、乗った途端に怖くて悲鳴をあげて降ろしてと騒ぐ人、一応乗ったが恐しくて両手を手綱から放せず頼まれても他の人の写真を撮れない人、余裕で片手で写真を撮りまくる人とわかれしました。



らくだ上の吉岡メン

4WD6台に分乗して砂漠を疾駆するのは壮観でしたし、砂漠のテントホテルでの宿泊経験も初体験で忘れられぬものになりました。

残念乍ら素晴らしい星空

を期待したのですが、何年に一度の連夜の雨で星は見損なったものの、翌朝上がった後は、砂埃も立たず歩きやすくなっていて夜間のみ雨はむしろ感謝したい程でした。

またスケールの大きさに仰天したのはショット・エル・ジェリドという大塩湖で、なんでも面積が沖縄県より大きいのだそうです。海外に出て口の合わない食事には難渋しますが、チュニジア料理は野菜が多く味付けも妙にギトギト油臭さ等なくスパイスで大変日本人に合うと気に入りました。

特にハリッサという唐辛子、オリーブオイル、クミン、キセラウェイ、コリアンダーを混ぜた調合スパイスの唐辛子ペーストでチュニジア人にとっては日本人の醤油のような存在といいますが、私はこれが大好きになって、何処へ行ってもハリッサ、ハリッサと騒ぐので遂にハリッサ吉岡と呼ばれるまでになった程です。

それはいいけど、肝心のものはどうした？ですと？エッ？絵？い



スケッチする吉岡メン

やいや皆さん大いに張り切って素晴らしいスケッチをされました。私自身も持参したF4号のスケッチブック2冊を全頁計33枚描きましたが、例によって口の悪い先生には「粗製乱造」やと一蹴されてしまいました！

吉岡浩一

11月第2例会・議事録(抄)

YMCAニュース

橋本連絡主事

日時: 2010年11月24日(水)19:00~21:00

場所: 市民センター 206 会議室

出席者: 飯田、井上、上野、柏原、桑野、橋本、羽太、
福原、堀江、吉岡(10名)

報告・協議・確認事項

1) 今後の例会予定

12月クリスマス祝会(12月25日(土))

1月 第1例会 スピーカー 堀江哲次メン

2月 第1例会 TOF 例会

3月、4月の例会はゲスト・スピーカーとして畑 儀文氏(音楽家)、東村具徳氏(かね徳 社長)に交渉。(島田メン)

2) 10月度の会計報告が羽太会計よりあり、承認。

3) チャリティラン(11月3日)

(参加者)飯田、田舎、井上、上野、柏原、加輪上、
桑野、堤、羽太、

尚、12月6日の評価会議に加輪上メンが出席。

4) クリスマス祝会

井上委員長より祝会のプログラムと役割分担・実施要領報告があり、審議。委員長より会員メールで案内。

12月15日(水)に竹園(5F)に於いて、12月第2例会を準備例会として開催。

5) 12月の関係行事

(チャリティーワイン)12月3日(金)18:30~20:30

於: 神戸YMCAサイコー亭

(六甲部会長主査会)12月10日(金) 桑野会長、

飯田CS主査出席予定。

(神戸市民クリスマス)12月17日(金)17:00~21:45

於: 神戸聖ミカエル教会

協賛金¥10,000をクラブより支出する。

6) EMC 推進のための「芦屋クラブ案内」トラクト

羽太メン(文面)と上野メン(写真)の協力による原案を審議。一部修正して印刷。

6) 神戸YMCA125周年個人献金

2011年12月までに¥5,000 x 2年 の要請があるので、各個人でお願いしたい。

7) みどり作業所への支援

現状「みどり基金」を含めて年間5万円程度の支援を10万円規模に上げてはとの意見あり、今後会計状況をみながら徐々に増やす方向で検討。

開所式のお祝い金3万円を贈呈した。

加輪上メン友人の染色作家の作品を贈呈の計画。

作業所で製作している物品があれば購入するのも支援のひとつと考えられえるので調べてみたい。

8) 次期クラブ会長・六甲部役員

芦屋クラブ次期会長ならびに六甲部次々期部長の人選

については引き続き会長経験者にて検討する。

六甲部Yサ・ユース主査は桑野メンが引き受け確認済み。

羽太英樹

◇第13回チャリティラン、盛況に終了

11月3日(祝)第13回チャリティーラン、多くのランナー、ボランティア、観衆を集め、350万円を超える支援金が集った。

◇余島キャンプ60周年記念礼拝、開催

11月13日(土)に神戸教会において、余島キャンプ開設60周年を記念した礼拝が開催、現役リーダーも含めて約200名が集り、余島をキャンプ場として発見し、キャンプ長として指導を開始された今井鎮雄顧問がメッセージを語られた。

◇世界YMCA/YWCA 合同祈禱週

11月14日(日)~20日(土) 世界YM/YW 合同祈禱週として、祈りを合わせた。今年のテーマは「女性が創りだす安全な世界」で、世界中で女性が危険にさらされたり、暴力を受けたり、差別を受けている現実を学び、またその解放を祈る週間であった。

・今後の予定

◇宝塚チャリティ市民クリスマス「キャロルを歌う夕べ」

宝塚ワイズメンズクラブが中心となって開催される宝塚の市民クリスマス。

日時: 12月17日(金)午後7:00開演

場所: 宝塚ベガ・ホール(阪急清荒神駅すぐ)

◇第52回神戸市民クリスマス

日時: 12月17日(金)午後7:30~8:30

(キャロリングは5:00~)

場所: 日本聖公会神戸聖ミカエル教会(県庁西)

◇新年職員礼拝

新年を迎え、職員は礼拝をもって一年をスタートします。ご一緒下されば幸いです。

日時: 1月4日(火)午前9:00~10:00

場所: 神戸YMCAチャペル

◇新春YYフォーラム(創立125周年キックオフプログラム)

ワイズメンズクラブと共催で、新春の懇談の時を持ちます。

創立125周年を記念する2011年の幕開けで、創立記念のキックオフプログラムとして開催されます。

日時: 1月8日(土)午後1:00~6:00(予定)

場所: 神戸YMCAチャペル他

ユースプラザKOBEBEASTプログラムのご案内

◇作家で学ぶ絵本の世界

日本の作家② 宮西達也 いもとようこ 他

日時: 12月11日(土) 午後2時~午後3時半

講師: 正田眞次(学座「とうごまの葉の下」代表)

参加費: 525円

◇第21回フリーマーケット

日時: 12月18日(土)午前11時~午後4時

編集後記: 例会やチャリティランでYMCAの若い人との交流ができました。今後も続けたいものです。年末です。食べすぎ、飲みすぎに気をつけて、楽しく1年を締めくくりましょう。 堀江哲次